

ぼしゅう
募集の
お知らせ

テーマ
自由!

世田谷まちづくりファンドは、
や り た い こ と
あなたのチャレンジを
おうえん
応援するお金。



世田谷のまちのどんなところが好きですか？

ギモンを感じるのどんなところですか？

このまちでやりたいことはありますか？

23歳以下の人を中心とした仲間とのチャレンジに
必要な費用（1～10万円まで）を助成するしくみです。
あなたのチャレンジがきっと、世田谷のまちを元気にする！



たとえば、**イベントをひらきたい**とき、会場費に使える/たとえば、**知ってほしい**とき、チラシやポスターの印刷費に使える/たとえば、**見学に行きたい**とき、交通費に使える/たとえば、**モノをつくりたい**とき、材料費に使える/たとえば、**話を聞きたい**とき、ゲストの謝礼に使える…
など、活動の費用に使えるよ。

応募相談
(随時・事前予約)

(一財) 世田谷トラストまちづくり まちづくりファンド担当
TEL: 03-6379-1621(平日 8:30-17:15) / 世田谷区松原 6-3-5

応募手引き
応募用紙の
ダウンロードは
こちらから
(トラまちHP)

応募受付
応募締切

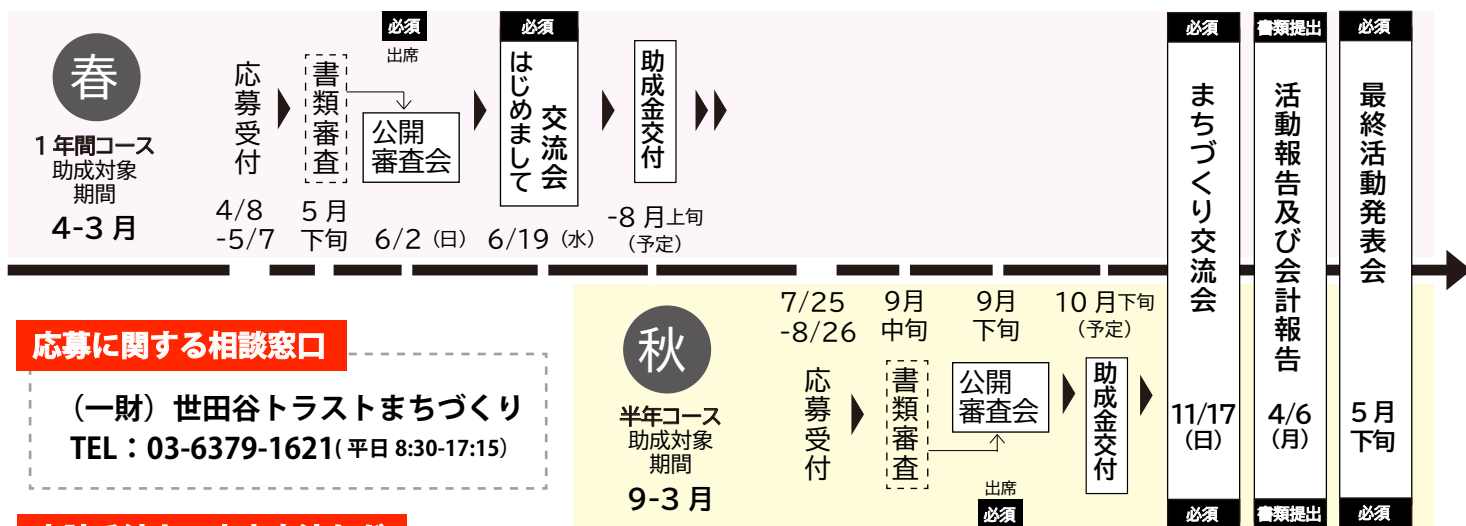
春 (1年間コース)	秋 (半年コース)
2019年4月8日(月) -5月7日(火)	2019年7月25日(木) -8月26日(月)
2019年5月7日(火) 郵送必着	2019年8月26日(月) 郵送必着



お問合せ
郵送先

三井住友信託銀行 個人信託受託業務部 公益信託グループ 公益信託世田谷まちづくりファンド担当 tel.03-5232-8910
〒105-8574 東京都港区芝3-33-1

U23 チャレンジ部門 2019 年度スケジュール



応募に関する相談窓口

(一財) 世田谷トラストまちづくり
TEL: 03-6379-1621 (平日 8:30-17:15)

申請手続き・審査方法など

- ・ 所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、三井住友信託銀行に期日までに郵送にてご提出ください。
- ・ U23 チャレンジ部門は、1回のみ助成となります。
- ・ この部門は、書類審査により選考しますが、世田谷まちづくりファンドの公開審査会への出席をもって正式採用となります。
- ・ 使用できる費目は、活動に関わる材料費、会場使用料、交通費、コピー代、講師の謝礼金など
- ・ 詳しくは、応募の手引きを確認してください。(世田谷トラストまちづくり HP よりダウンロードできます)

これまでの U23 世代の助成事例紹介 (旧 10代まちづくり部門)

高校生自らのコトバで、中学生に高校の楽しさを伝えたい！
高校生の高校生による中学生のための高校説明会

High 人

(2015 年度助成グループ)



前年度に行った活動を冊子にまとめ、自分たちの会がどのようなものかをビジュアルで説明できるようになった。また、運営資金に余裕ができたこともあり、世田谷ボランティアセンター以外の場所でも説明会を開くことができ、より広い地域から人を呼びこむことができた。(最終活動アンケートより)

当時を振り返って…
元代表 沖田洋文さん

ファンドからの10万円は、僕らにしか出来ないことへの期待を象徴する特別なものだった。それは僕ら以外にも1億円でそれ以上でも到達できない地点に連れていってくれた。そこには見たことも想像したこともない世界が広がっていた。

毎日通っている世田谷をもっと愛着のある街に！
世田谷区に外国人観光客をもっと呼びこもう！

世田谷ドリーム

(2017 年度助成グループ)

助成がきっかけで、まだ十分資金がない学生のうちに団体をたちあげることができ、活動できました。この活動を機に、観光をもっと学問的に学びたいと考え、来年度から1年間アメリカで観光学を学べます。(最終活動アンケートより)

烏山中高生世代応援スペース「オルパ」の
中高生の活動記録をまとめたい！

Activity For Students

(2014 年度助成グループ)



何をどう書いていいかわからず、とても大変でした。けど楽しかったオルパの日々を思い出して、みんなで書いていきました。メンバーはみんな部活や習い事ですれ違うことも多々ありました。それでも「オルパがもう一度欲しい」、「中高生の思いを伝えたい」という思いのもと、みんなで一致団結して頑張りました。だからこそ完成したときはとてもうれしかったです。(最終活動報告書より)

合唱団でコンサートをひらきたい！

北沢小学校合唱団

(2014 年度助成グループ)

地域のつながりを深められる
食堂をやってみよう！

hidamaru

(2016 年度助成グループ)

一日限定の食堂を主催し、小学生から社会人まで幅広く参加してもらうことができた。計4回、74人の参加に成功。人と食べる食事の良さを伝えられたり、知らない人同士でも食事や共同作業を通じて仲が深まるきっかけを提供できた。また、微力ではあるが、孤食の問題について知ってもらえた。(最終活動報告より)

自分たちが楽しいと思う
イベント = 羽音ロック
(音楽イベント) を
雑居まつりの日に
やってみよう！

キャラメルポップコーン

(2013 年度助成グループ)